

## ディスクロージャー・ポリシー

### 基本姿勢（日清オイリオグループ行動規範より）

日清オイリオグループ株式会社（以下、当社）は、株主・投資家の適切な判断に資するよう、当社グループの活動・組織・財務状況・業績などの開示のみならず、将来の成長戦略や企業の社会的責任（CSR）に対する取り組み等の経営情報を常にタイムリーに開示するよう努めます。

### 情報の開示方法

東京証券取引所が定める適時開示規則に該当する重要情報の開示は、同規則に従い、同取引所の提供する適時開示情報伝達システム（TDnet）に登録し、公開します。

TDnetによる開示後には、当社ホームページ上においても速やかに情報を公開いたします。

### 業績予想と該当資料の扱い

当社の開示資料の中で、現在の計画、将来の見通し、戦略につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

### 未公表の決算情報の取り扱い

（フェア・ディスクロージャー・ルールの遵守）

当社は、公平かつ適切な情報開示に係るフェア・ディスクロージャー・ルールを遵守し、当社株価に重要な影響を与える重要情報を管理し、未公表の重要情報を社外に伝達した場合は速やかに他の投資家様にも公平に情報提供を行います。

（沈黙期間について）

当社は、決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、各四半期の決算期日の翌日から各決算発表日までの一定期間を沈黙期間に設定しております。この期間は、決算に関する質問への回答やコメントを差し控えさせていただきます。ただし、沈黙期間であっても、決算に関わらない情報やすでに公表されている情報の範囲に関するお問い合わせには対応いたします。また、沈黙期間であっても、業績予想から大きく変化する見込みが出てきた場合は、適時開示規則に従い適宜公表いたします。